

鳥取県新型コロナウイルス感染症対策本部（第83回）

- 日時：令和3年6月30日（水）午後2時から
- 場所：鳥取県庁災害対策本部室（第2庁舎3階）
- 出席：知事、統轄監
新型コロナウイルス感染症対策本部事務局、令和新時代創造本部、
危機管理局、総務部、福祉保健部
東部地域振興事務所、中部総合事務所、西部総合事務所、日野振興センター
鳥取市保健所長
- 議題：
 - （1）症例報告について
 - （2）その他

新型コロナウイルス感染症陽性者の概要

(前回対策本部会議 6/17以降公表事例)

<鳥取市保健所管内(県内468、469、471~478、480~481例目)>

陽性 確認日	陽性 公表日	事 例	管轄 保健所	年代	性別	居住地	職業等	既陽性者との接触等
6月28日	6月29日	県内468例目 (鳥取市保健所管内230例目)	鳥取市	70代	女性	鳥取市	非公表	
6月28日	6月29日	県内469例目 (鳥取市保健所管内231例目)	鳥取市	80代	男性	鳥取市	非公表	
6月29日	6月30日	県内471例目 (鳥取市保健所管内232例目)	鳥取市	50代	男性	非公表	非公表	
6月29日	6月30日	県内472例目 (鳥取市保健所管内233例目)	鳥取市	70代	男性	非公表	非公表	
6月29日	6月30日	県内473例目 (鳥取市保健所管内234例目)	鳥取市	30代	男性	非公表	非公表	
6月29日	6月30日	県内474例目 (鳥取市保健所管内235例目)	鳥取市	40代	男性	非公表	非公表	
6月29日	6月30日	県内475例目 (鳥取市保健所管内236例目)	鳥取市	50代	男性	非公表	非公表	
6月29日	6月30日	県内476例目 (鳥取市保健所管内237例目)	鳥取市	30代	男性	非公表	非公表	
6月29日	6月30日	県内477例目 (鳥取市保健所管内238例目)	鳥取市	20代	男性	非公表	非公表	
6月29日	6月30日	県内478例目 (鳥取市保健所管内239例目)	鳥取市	80代	男性	鳥取市	無職	
6月29日	6月30日	県内480例目 (鳥取市保健所管内240例目)	鳥取市	80代	女性	鳥取市	無職	
6月29日	6月30日	県内481例目 (鳥取市保健所管内241例目)	鳥取市	非公表	非公表	東部 地区	会社員	2

新型コロナウイルス感染症陽性者の概要

(前回対策本部会議 6/17以降公表事例)

< 県設置保健所管内(県内467、470、479例目) >

陽性 確認日	陽性 公表日	事 例	管轄 保健所	年代	性別	居住地	職業等	既陽性者との接触等
6月28日	6月29日	県内467例目	米子	50代	女性	西部 地区	会社 役員	
6月28日	6月29日	県内470例目	米子	50代	女性	西部 地区	会社員	
6月29日	6月30日	県内479例目	倉吉	70代	男性	非公表	非公表	

クラスター対策等に関する条例に基づく対応状況(12例目)

感染者が利用していた県東部地区の滞在施設で、県内12例目となる新型コロナウイルス感染症のクラスター(5人以上の患者集団)が発生したことが、6/30(水)に確認されたため、条例に基づき以下のとおり対応する。

1. クラスターが発生した施設

県外団体が管理する滞在施設(県東部地区内)

2. クラスターと認められる施設への立入りが確認された陽性者

7名(施設の利用者)

3. 患者対応

感染症指定医療機関及び入院協力医療機関に入院予定(6/30正午現在)

4. クラスター対策条例に基づく対応状況

根拠条文(まん延防止のための措置)

第6条第1項 県内の施設において、当該施設の設置者、所有者、管理者若しくはこれらの使用人その他の従業者又はその利用者若しくは当該施設を使用して開催される催物の参加者に係るクラスターが発生した場合には、当該施設の設置者、所有者、若しくは管理者又は当該施設を使用して催物を開催する者は、直ちに、感染症予防法第27条から第33条までの規定により実施される措置と相まって、当該施設の全部又は一部の使用を停止するとともに、積極的疫学調査の的確かつ迅速な実施に協力し、及び当該施設又は催物における新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するための適切な措置を講じなければならない。

対応状況

- 条例に基づき、施設側に調査への協力と施設の使用停止を含む感染拡大防止措置の実施を求めたところ。
- 施設管理者は、感染拡大防止に協力しており、検査対象者への連絡や検査の実施に協力している。
- 今後、施設の感染対策の点検調査のため、クラスター対策特命チームや鳥取県新型コロナウイルス感染症対策専門家チームの派遣を予定。

クラスター対策等に関する条例に基づく対応状況(12例目)

根拠条文(公表)

第7条第1項 知事は、県内の施設において、施設使用者若しくはこれらの使用人その他の従業者又はその利用者若しくは当該施設を使用して開催される催物の参加者に係るクラスターが発生した場合において、新型コロナウイルス感染症のまん延を防止するために必要があると認めるときは、発生した時期、施設又は催物の名称その他のクラスターが発生した施設又は催物を特定するために必要な事項及び当該施設又は催物におけるクラスター対策の状況を公表するものとする。ただし、施設使用者の協力によりクラスターが発生した施設又は催物の全ての従業者、利用者又は参加者に対して直ちに個別に連絡を行った場合は、この限りでない。

対応状況

- 施設の管理者は、全ての利用者に速やかに連絡し、本日中に対象者全員の検査を実施予定。

根拠条文(必要な措置の勧告)

第8条第1項 知事は、第6条第1項に規定する場合において、施設使用者が正当な理由がなく直ちに同項の規定による適切な措置をとらないときは、当該施設使用者に対し、期間を定めて当該施設の全部又は一部の使用の停止その他の当該施設又は催物における新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するための措置及びクラスター対策を適切に講ずるよう勧告することができる。

対応状況

- 施設の管理者は、施設の使用停止に協力している。
- 消毒等を始めとした適切な感染拡大防止措置の実施に向け、現在調整中。
- 今後、感染拡大防止措置が適切に講じられていないと判断される場合は、鳥取市と協議の上、適切な実施を勧告する。

クラスター対策

○クラスター対策特命チーム、専門家チームを派遣

県東部地区で発生しているクラスター事案に対応するため、現地にクラスター対策特命チーム、専門家チームを派遣

○広域的な情報共有

中国地方知事会、関西広域連合の構成府県と、デルタ株疑いの変異株の発生状況を速やかに共有

○保健所支援に向け、総勢50名の応援態勢を継続

検体搬送、疫学調査等の応援等を行うための態勢を継続

デルタ株感染警戒情報

- 6月30日、デルタ株疑いの変異株(L452R変異)の感染例を鳥取県内で初めて確認しました
- デルタ株は、従来株よりも感染力が高いと言われていています
アルファ株より感染力が高いという報告もあります
- 全国的には首都圏を中心に、中京圏や関西圏でも感染者が増えており、警戒が必要です

◎県民のみなさまへ

デルタ株であっても基本的な感染予防策は変わりません
ウイルスは対策の隙を狙っています
今まで以上に感染予防策を徹底しましょう

「新型コロナウイルス感染増大警戒情報」

- 感染力が高いウイルスが急速に県内に広がっています。
- 注意レベルを一段とあげましょう。

警戒レベル	東部地区
-------	------

- ◆ 県外との往来での感染が目立ってきています。
- ◆ 感染拡大地域との往来は慎重に行ってください。
- ◆ 感染拡大地域と往来する場合は、マスクを必ず着用、密閉・密集・密接を回避するなどの感染予防対策が不可欠です。

県外との往来について

デルタ株が各地で広がっています。県外との往来については**厳重な注意**をお願いします。

◆ **緊急事態宣言地域(沖縄)、感染流行嚴重警戒地域(V)(東京・神奈川・福井)との往来**
⇒ **日程の見直しを改めて検討していただくことも含め、平日・休日を問わず可能な限り往来を控えてください。**

◆ **まん延防止等重点措置地域、感染流行警戒地域(IV)との往来**
まん延防止地域: 北海道・埼玉・千葉・愛知・京都・大阪・兵庫(香美町・新温泉町を除く)・福岡
感染流行警戒地域(IV): 高知
⇒ **不要不急の往来については慎重にご判断ください。**

※感染警戒地域については、鳥取県ホームページでご確認ください。(毎日更新)

➤ これらの地域に行かれる場合

- **マスクはすき間なく正しく着用**しましょう。
- 繁華街や人混みをさけ、**密閉・密集・密接それぞれを回避し、感染予防を徹底**しましょう。
- 会食される際は、短時間で、深酒をせず、大声を出さず、会話の時はマスクを着用し、**アクリル板が設置され換気が良い感染対策の取れた店を選択**しましょう。
- 行先の自治体の出す新型コロナ情報をご確認ください。

➤ これらの地域から本県に来県、帰県された場合

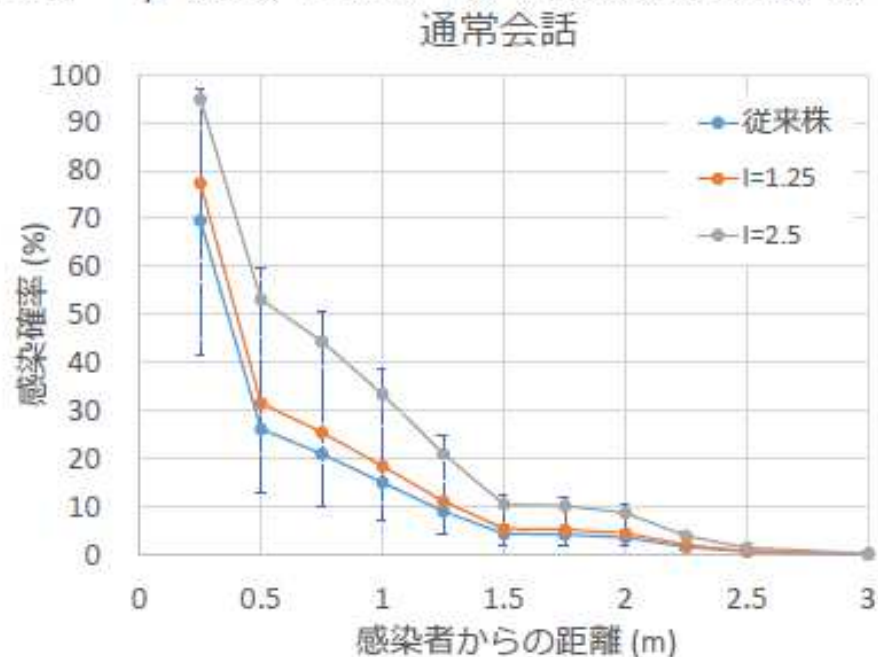
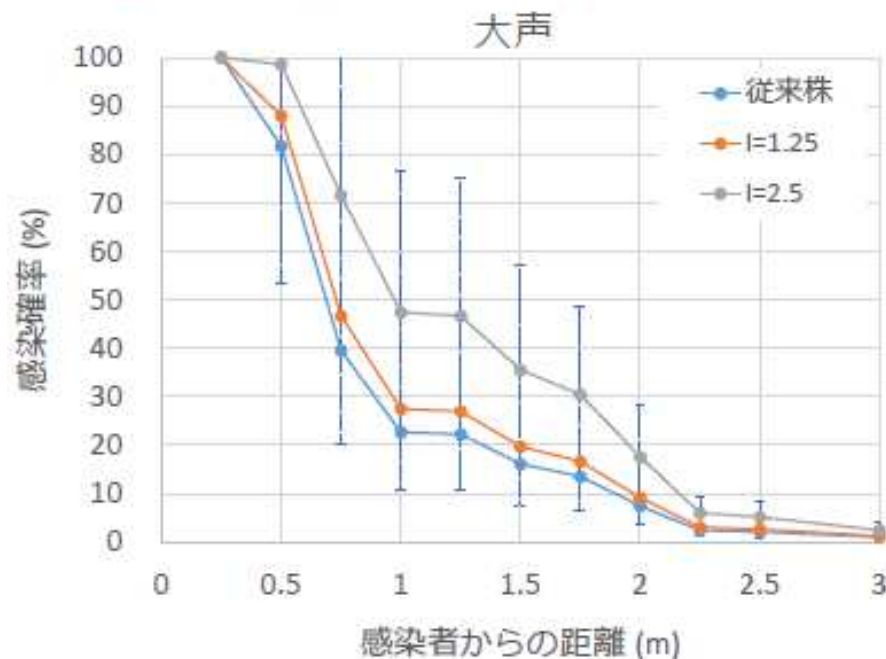
- 本県内で2週間は会食など飛沫が飛んで感染のおそれが高い行動は控えましょう。
- 倦怠感やのどの違和感、発熱、味覚・嗅覚など少しでも違和感を自覚した場合には出歩かず、まず「かかりつけ医」又は「受診相談センター」(TEL0120-567-492)にご相談ください。 9

従来株とデルタ株による感染リスク比較

従来株と比較して「デルタ株」は感染力が強いとされています。
今まで以上に距離をとることが必要です。
(※デルタ株の感染力を従来株の2.5倍と仮定し、15分間対面で会話した場合の比較)

● 従来株と変異株の比較 (距離の効果)

- 従来株に対する変異株の感染力の強さをI (強度) で表現
- (参考) アルファ (英国) 株 (感染力1.32倍)⁽¹⁾, デルタ (インド) 株 (感染力2倍程度?)



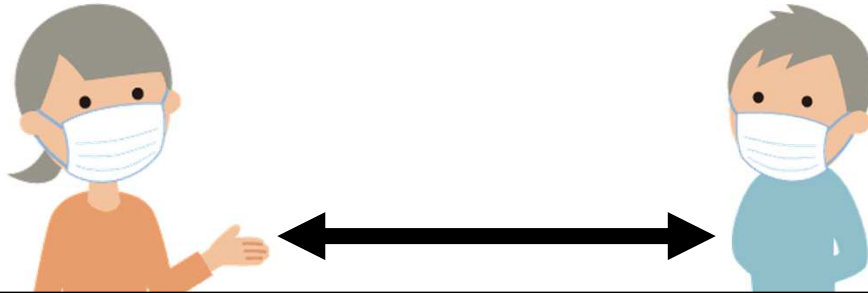
ポイント：2mがリスク評価の指標になることは変わらないが、2m以内で大きくリスクが変化する

(1) 国立感染症研究所, 日本国内で報告された新規変異株症例の疫学的分析 (第1報), 2021年4月5日

提供: 理研・神戸大, 協力: 豊橋技科大・京工繊大・東工大・九大

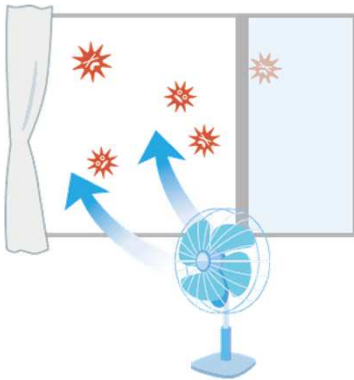
コロナ感染予防のポイント

- 夏場でも**マスク着用に加え、十分な距離をとる、こまめな換気**など感染予防対策の徹底を



⚠️ マスクはずき間なく、しっかりと着用を！

- エアコン等で室内の温度調整を！
なお**エアコン使用中もこまめに換気**をお願いします。



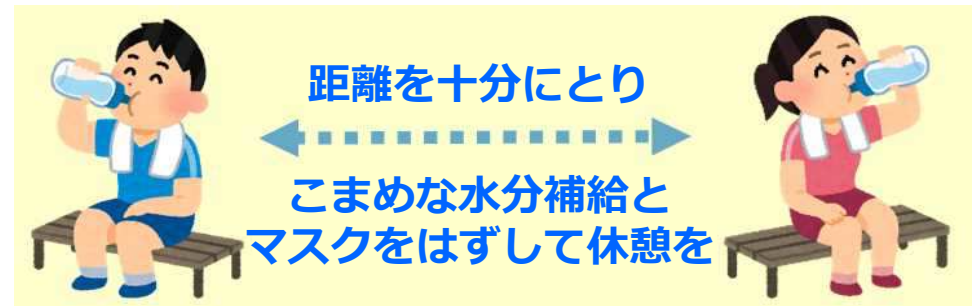
※エアコンを止める必要はありません。
※一般的な家庭用エアコンは、室内の空気を循環させるだけで、換気は行っていません。
※換気の際は、窓とドアなど2カ所を開けましょう。

- 屋外で人と十分な距離（2m以上）を確保できる場合は、マスクをはずす

(例) 田畑での農作業
散歩や自転車
グラウンド・ゴルフなどの
屋外スポーツ
集落などでの奉仕作業



- 負荷のかかる作業や運動を避け、
周囲の人との距離を十分にとった
上で、**適宜マスクを外して休けい**を



⚠️ 高齢者は渴きを自覚しづらいので要注意！

熱中症にも注意しましょう！

正しいマスクの着用方法について

➤ マスクは**すき間が出来ないように顔にフィット**させるなど正しい着用を。

➤ マスクを着用していても、**会話は短時間で、大声は避ける**。

➤ 感染リスクの比較的高い場面では、**できればフィルター性能の高い不織布マスクの利用**を。

※布やウレタン素材よりも不織布の方が効果が高いことが示されています。

【市販マスクの性能（実測値）】 ※坪倉誠教授(理化学研究所/神戸大学作成資料を基に鳥取県作成

	なし	ウレタン	布マスク (フィルター無)	不織布マスク	
				ルーズ	フィット
吐き出し時	100%	48%	28%	24%	18%
吸い込み時	100%	82%	70%	45%	25%

※マスク無しを100%とした時、飛沫が漏れる割合を表したもの。割合が低い方が飛沫の捕集率が高く、効果が高い。

➤ 県民の多くがワクチン接種を終えるまでは、**ワクチン接種後もマスクの着用**を。

正しいマスクの着用



家庭内・職場における感染予防の徹底

家庭内や職場においても、今まで以上に感染予防の徹底をお願いします。

家庭内での感染対策

- 冷房を使用している際も定期的な換気
 - タオルや歯磨き粉などの共用を避ける
 - 共有部分(ドアノブ、手すり、スイッチ)の消毒
 - 「親しき仲にもマスクあり！」
 - 大皿を避け、個食を徹底
 - こまめな手洗い など
- ◆やむを得ず感染拡大地域から帰県・帰省されたご家族と過ごすときの感染予防
- ・家庭内での感染予防が難しい場合は、宿泊施設を利用
 - ・2週間は会食などの飛沫が飛んで感染のおそれが高い接触を避ける
- など特に留意しましょう



職場での感染対策

- テレワークやオンライン会議など人と人との接触を減らす働き方の工夫をお願いします。
(テレワーク(在宅勤務)や時差出勤・交代勤務の促進、会議やイベント、採用試験や面接のオンライン実施 など)
- マスク着用、定期的な換気など基本的な感染防止対策の徹底をお願いします。
(従業員の体調管理、マスク着用、定期的な換気、従業員同士の距離の確保、こまめな手洗い・消毒 など)



飲食時等の注意事項

会話の際は必ずマスク着用、大声を出さず少人数・短時間で、こまめな換気の徹底など、今まで以上に感染予防の徹底をお願いします。

- ◆ 認証店などガイドラインを遵守したお店を利用
- ◆ 少人数・短時間で、なるべく普段一緒にいる人で
- ◆ 会話時は必ずマスク着用、大声は厳禁
- ◆ マナーを守り、お店の呼び掛けに協力を
 - ・ 大声を出さず、会話時は短時間でもマスク着用する等、お店の呼び掛けに応じましょう。
 - ・ パーティションの移動や密になるような席の移動など、勝手な行動はやめましょう。
- ◆ 「とっとり新型コロナ安心登録システム」やCOCOAの利用を など



感染力が高いデルタ株が近隣県において急増しているほか、本県においても感染が初めて確認されました。

徹底した封じ込めを行うために、感染予防のレベルアップをお願いします。

- 家庭や職場においてもマスク(正しく着用)、手洗い、換気(エアコン使用中も含め)、消毒など、**感染予防対策のレベルアップ**をお願いします。
- まん延防止等重点措置地域など感染拡大地域との往来については、**慎重にご判断ください。(兵庫県香美町・新温泉町を除く)**
 - ⇒ これらの地域と往来する場合、マスクを着用、会食を控える、繁華街や人込みを避けるなど徹底した感染予防をお願いします。
- 飲食の際は、認証店などガイドラインを遵守した店で、少人数・短時間・普段一緒にいる人で、マナーを守って感染拡大を防ぎましょう。
- ワクチン接種後も、県民の多くがワクチン接種を終えるまでは、マスクを着用し、大人数での飲み会は控えるなど、感染予防対策の徹底をお願いします。

分科会提言の指標と鳥取県の状況

指標				鳥取県 6月30日現在 (予定を含む)	ステージⅢ の指標目安	ステージⅣ の指標目安
医療提供体制等の負荷	① 医療の ひっ迫具合	入院医療	確保病床の 使用率	4.9% (16/328床)	20%以上	50%以上
			入院率 (入院者/療養者)	100.0% (16/16人)	40%以下	25%以下
		重症者用 病床	確保病床の 使用率	0.0% (0/47床)	20%以上	50%以上
	② 療養者数(対人口10万人) ※県人口55.6万人で計算			2.9人 (実数16人)	20人以上	30人以上
感染状況	③ PCR陽性率(直近1週間) ※6/23~6/29発表分			1.2% (15/1,214)	5%以上	10%以上
	④ 新規陽性者数(対人口10万人/週) ※6/23~6/29発表分で集計			2.7人 (実数15人)	15人以上	25人以上
	⑤ 感染経路不明割合(直近1週間) ※6/23~6/29発表分で集計			13.3% (2/15人)	50%以上	50%以上

- 現時点ですべての指標がステージⅢの目安に達していない。

鳥取県版新型コロナウイルス警報（6月30日現在）

地域	発令区分	備考
東部地区	注意報	6/29～
中部地区	注意報	6/30～
西部地区	注意報	6/29～

人権配慮に係る県民へのメッセージ

感染者や関係先に対する、心ない言動や誹謗中傷、詮索などの行為は、絶対にしないようにしましょう。

感染者自身のほか、関係先や立ち寄り先などに対する誹謗中傷や、不確かな情報を基にした情報の発信・拡散や詮索などの不当な行為は、人権を侵害する行為です。このような行為は絶対に行わず、地域全体で感染者等を温かく包み込むように支えましょう。

本県では、インターネットによる誹謗中傷等のサーベイランスを行っています。

確認された誹謗中傷等の画像や文章は、保存し、被害者の訴訟時の証拠として本人の求めに応じて提供します。また、県と弁護士会、県警、法務局の4者連携による「新型コロナ関連誹謗中傷等に関する相談支援連絡会」で事例発生時等に支援を行います。

ワクチン接種をしていない方に対する、差別的行為は絶対にしないようにしましょう。

ワクチン接種をしていない方への差別的行為も人権を侵害する行為です。ワクチン接種は本人の意思に基づくものであり、病気など様々な理由でワクチン接種をできない方もいらっしゃいます。接種の強制はしないようにしましょう。



Citrus Ribbon
PROJECT

私たちはウイルスと闘っています。皆が思いやりの気持ちを持ち、お互い「ただいま」「おかえり」と笑顔で言い合える人の輪を「地域」「家庭」「職場・学校」に広げていきましょう。